

北海道函館五稜郭支援学校

学校だより

第2号

発行者

北海道函館五稜郭支援学校

Tel 0138-53-9395

校長 田 近 憲 二

令和元年度 第2号

令和元年9月30日(月)

「あっという間に、年度の折り返しですね・・・」

校長 田 近 憲 二

今年の夏は、北海道にしては、蒸し暑く、厳しい暑さの日が続きましたが、9月の前半の雨を境にすっかり秋の風に移り変わり、あの夏の暑さが懐かしく感じるくらい、朝晩の気温も下がり、北海道らしい秋に向かって季節は移り変わっているようです。

さて、今年の9月は・・・と考えると、9月6日に厚真町、鶴川町を中心とする胆振東部地震が起き、北海道内では、未曾有のブラックアウト状態になるなど、市民生活に大打撃を受けました。函館市内でも、停電の影響で、信号が消え、ガソリンスタンドのポンプが使えずに行列ができ、断水して水が使えないなど、市民生活がストップし、本校も2日間の臨時休校を余儀なくされました。その後、ブラックアウトに対する電力事業への改善要望なども含め、緊急時の危機管理体制の再確認が図られてきたところです。そんな今年の9月を思い出しながらも、今年の9月上旬には、関東地方を台風15号が直撃し、千葉県南部などでは、過去の道内のブラックアウトを上回る日数、停電状態が続き、関東地方では厳しい残暑の中、エアコンが使えず、また断水状態で水分補給もままならない状況に陥るなど、昨年度の大地震後の教訓が生かされませんでした。この北海道よりも色々便利だと思っていた首都圏での現状に、改めて、自治体や企業に頼らず、自分たちでの危機管理の重要性を再確認し、その大切さを感じたところです。また学校でも同様に、いつ、何が起きても対応できるような危機管理体制作りについて再確認をする必要があることを、再度、感じた次第でもあります。各ご家庭におきましても、何かあったときにどうするのか、再度、ご家族の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか。

話はガラッと変わりますが、9月には、2年生の職場実習Ⅱ期が行われ、そして3年生の職場実習Ⅱ期が10月上旬から始まります。2年生の実習は、過去の自分を「試す」実習から、過去の実習の反省を踏まえた上での「試される」実習へと、そして、3年生は、卒業後の進路に向けた実習へと、それぞれの学年での実習の意味合いは違いますが、卒業後の適切な進路選択のために実習を行っているところです。

さて、前期が終わり、後期が始まりましたが、それぞれが進級・卒業するまでの6ヶ月間は、自分自身を「飛躍」させるための重要な期間となります。3年生は自分の進路を決めるだけでなく、進路先でさらに飛躍する力をつけるための期間、2年生は最上級生として学校をリードできる力を身に付ける期間となります。つまり、この期間は、自分を磨き、卒業後の夢や希望を生きていく力を身に付ける期間となります。それぞれの生徒が、これまでの自分の学びを振り返り、達成可能な行動目標を立て、そして、目標達成に向けた具体策を立て、強い意志をもってそれぞれ実行をする期間です。こういう意識をもってこれからの6ヶ月間、後期の学校生活を有意義なものにしてほしいと思います。自分の将来は、学校生活の送り方や家庭での生活、学習の積み重ねによって、いくらでも変えることができます。「自分の未来を自分の力で切り拓く」こんな夢のあることに、生徒は取り組んでいます。自分の将来は自分が決めるという強い意志をもち充実した後期にして欲しいと願っています。



前期の様子

「遠足」

5月10日(金)、函館山へ遠足に行きました。例年、学校から函館山まで、片道歩いていたのですが、今年は、往復ともに市電を利用しました。函館山の麓から、それぞれの体力に合わせて、2コースに分かれて登山しました。体力に自信のある生徒は、登山口入り口ゲートから碧血碑、七曲がりコース、地蔵山コースを経て千畳敷をめざしました。また、ゆっくりと登山を楽しみたい生徒は、旧登山道入り口から5合目の分岐点まで登り、そこから千畳敷をめざしました。先に千畳敷に着いたのは、旧登山道を登ってきた生徒でした。ほどなくして地蔵山コースからの生徒が到着しました。さすがに歩いた距離が長かったようで、頑張っている様子が見られました。



千畳敷の広場で昼食を取ったあと、全員でロープウェイ山頂駅に向かいました。山頂で記念写真を撮り、ロープウェイに乗って下山しました。3分ほどで山麓駅に到着しました。初めて乗った生徒もいて、よい経験となりました。



市電やロープウェイを利用したこともあり、全員が体力的に無理することなく最後まで登ることができました。ゴンドラからの景色も楽しめた遠足でした。(文責：山本)



「3 学年職場実習 I 期」

3 学年 I 期の実習は、6 月 11 日(火)から 6 月 28 日(金)まで約 3 週間実施されました。勤務時間は職場の都合により前後はありましたが、8 時 30 分から 17 時までとフルタイム勤務に近い時間での実習が基本となりました。今回の実習は前提実習といわれ、評価が「採用できる・採用できない」のどちらかに○がついてきます。採用できるに○がつかなかった生徒は、Ⅱ期以降の実習で就職先を決めなければならないので、生徒たちは一生懸命実習に取り組んでいました。実習が終了し良い評価をいただいた生徒もいましたが、いろいろな条件を考えⅡ期は違う職場に変更した生徒もいます。



Ⅱ期の実習は 10 月 8 日(火)から 11 月 1 日(金)まで 4 週間となります。自分の進路決定、社会自立に向けてのラストスパート、頑張っ
てほしいと思います。(文責：構口)

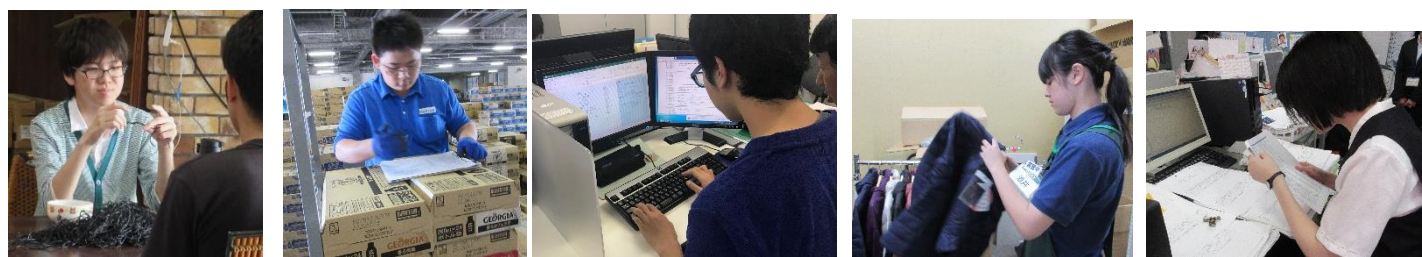
「2 学年職場実習」

2 学年職場実習Ⅰ期が5月28日(火)～6月14日(金)の3週間と、2 学年職場実習Ⅱ期が9月10日(火)～9月27日(金)の3週間に渡って行われました。

1年生の頃は、2週間とはいえども緊張感や心細さでいっぱいの職場実習でしたので、さらに長い期間をどう乗り切っていったらいいのだろうかどドキドキしながら2年生の実習を迎えました。けれども、そんな心配は一気に吹き飛びました。Ⅰ期の実習では、それぞれの生徒が自分の目標を強く意識しながら、少しずつ職場の雰囲気慣れ、仕事に一生懸命取り組むことができました。



Ⅱ期の職場実習では、Ⅰ期の実習先とは違う職種を経験する生徒が多かったです。いろいろな職場を経験することも大切ですね。職場の方から何気なく掛けられる言葉に励まされ、仕事を頑張ることができたと話す生徒、職場の方とのコミュニケーションが大切だと気付いた生徒、忙しいけどやりがいを感じる生徒とさまざまでした。



2年生の実習を振り返ると、生徒の皆さんの仕事に向き合う姿勢がしっかりしてきたなと成長を感じました。また、私たちも職場の方々からさまざまなことを学ばせてもらいました。3年生ではよいよ自分の進路を決めることになります。今回の成果を生かしていきましょう！（文責：友善）



スポーツフェスティバル

7月5日(金)、スポーツフェスティバルを開催しました。今年度は新入生がいないため、2、3年生のみの実施となりました。

五稜郭公園のランニングは天候にも恵まれ、予定通り行うことができました。生徒達は途中体調を崩すこともなく、全員が完走することができました。好タイムもたくさん出ましたが、中でも男女とも上位3名は表彰され、校長先生から表彰状をいただきました。

今年度のピロポロ競技は2、3年生混合で4チームを作り、試合を行いました。事前に作戦会議や練習試合を行い、当日は息が合ったプレーが多く見られました。また、昼食もチームごとにとるなど、他学年の生徒と親交を深める貴重な機会となりました。

応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、御声援ありがとうございました。

(文責：構口)



部活動の様子

運動部

今年度は、生徒減の影響から、各部単体での活動は難しくなり、「運動部」として活動しています。「〇〇をやりたい！」と、生徒一人一人の競技の好みはあったようですが、これを逆に良い機会と捉えて、競技の好き嫌いにかかわらず、様々な運動経験を積み、将来の余暇活動の充実につなげてほしいと思っています。実際の活動は、希望の多かったフットサルやバスケットボール、バドミントン、卓球を曜日別実施しています。

そして、8月2日には札幌の真駒内セキスイハイムアイスアリーナで開催された「第3回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会」に参加しました。ブロック最下位という結果でしたが、台湾の



チームとの交流戦もあり、活躍が認められて「小野寺眞悟賞」を受賞した生徒もいて、悔しくも、良い経験ができたものと思います。

これから、秋、そして冬に向けて、道南の特別支援学校4校が集うフットサル大会「道南カップ」やバスケットボールの対外試合も北斗高等支援学校で予定されています。

それぞれの「得意」を発揮して、ますます活躍できるよう、練習に励んでいきたいと思います。(文責：鳴海)

「小野寺杯フットサル大会」

家庭科部

7月25日(木)に恒例となった「家庭科部食堂」を開店しました。今回のメニューは「とろとろオムライス」と「カルピスゼリー」でした。メニュー決めからポスター作り、試作などの準備を行い、当日は暑い中、汗をかきながら作りました。お客様の生徒や教職員に「おいしい。」と喜んでいただき、疲れは充実感となりました。



(文責：厚谷)

軽音楽部

本校の軽音楽部は、3年生4名、2年生3名の計7名で活動しています。

主な活動は、交流祭・予餞会などの学校行事での演奏会と、特別養護老人ホーム俱有など、校外でのライブです。過去には、同施設の夏祭りに10分間(2曲)のみの参加をしていましたが、御厚意により昨年、俱有の施設内で長時間のライブをさせていただきました。昨年のライブが好評をいただき今年も9月5日(木)にライブをさせていただきました。機材トラブルもありましたが、生徒たちの機転と折れない心で最後までライブをやり切り、利用者の方々にも好評でした。

今は交流祭でのライブに向けて新しい曲の練習に励んでいます。楽器の演奏は短時間で習得することはできず、日頃の部活動の時間以外にも自宅で時間を作り各々練習に励んでいます。

入部したての頃は、「かっこいい」「楽しそう」など安易に考えていた生徒が多いと思いますが、先輩と練習に励んでいる中で日頃の地道な努力の重要性に気づいて自発的に練習ができるようになってきています。軽音楽部の活動を通して、目標に向かって影で準備・努力して、本番での成功から大きな達成感を得ることを学んでほしいと思っています。

(文責：小林)

第2回オーシャンドリームティーボール大会

夏休み中の8月18日(日)にオーシャンスタジアムで第2回オーシャンドリームティーボール大会が開かれました。函館太洋倶楽部の選手の協力のもと、近隣の特別支援学校高等部の生徒たちがティーボールを通して交流し、共に汗を流しました。

本校からは参加希望者が20名になり、2チームを作って参加しました。快晴の中、プロ野球選手が試合をしたこともあるオーシャンスタジアムのグラウンドで、笑顔でプレーする生徒達は心から楽しんでいる様子でした。生徒の一人は「負けてすごく悔しかったけど、みんなできて本当に楽しかった。卒業してからでも参加したい」と話してくれました。応援に来てくださった方々ありがとうございました。



(文責：鈴木)



後期の行事予定

10月

- 1 日 (火) 後期始業式
- 5 日 (土) アビリンピック北海道大会 (札幌)
- 7 日 (月) 3 年決意発表会
個別懇談(～18 日)
- 8 日 (火) 3 年職場実習Ⅱ期 (～11/ 1)
- 14 日 (月) 体育の日
- 15 日 (火) 教育実習受け入れ (～11/1)
- 22 日 (火) 即位礼正殿の儀

11月

- 1 日 (金) 教育実習生最終日
- 2 日 (土) 文書処理能力検定②
- 4 日 (月) 振替休日
- 5 日 (火) 全校朝会
- 11 日 (月) 2 学年見学旅行 (～15 日)
- 13 日 (水) 3 年進路懇談 (～22 日)
- 19 日 (火) 音楽鑑賞会
- 23 日 (土) 勤労感謝の日
- 29 日 (金) 生徒会役員選挙

12月

- 2 日 (月) 全校朝会
- 14 日 (土) 交流祭
- 16 日 (月) 振替休業日
- 24 日 (火) 冬季休業前集会
- 25 日 (水) 冬季休業日 (～令和 2 年 1 月 16 日)
- 29 日 (日) ～1 月 3 日 (金) 学校閉庁日

1月

- 1 日 (水) 元旦
- 13 日 (月) 成人の日
- 17 日 (金) 冬季休業後集会
漢字能力検定 (放課後)
- 20 日 (月) 3 年学年末考査 (～22 日)

2月

- 1 日 (土) 文書処理能力検定③
- 3 日 (月) 全校朝会
- 4 日 (火) 2 年学年末考査 (～6 日)
- 10 日 (月) 3 年個別懇談 (～21 日)
- 11 日 (火) 建国記念の日
- 21 日 (金) 予餞会
- 23 日 (日) 天皇誕生日
- 24 日 (月) 振替休日

3月

- 2 日 (月) 2 年個別懇談 (～13 日)
- 3 日 (火) 卒業式
- 20 日 (金) 春分の日
- 24 日 (火) 後期終業式・離任式
- 25 日 (水) 学年末休業日 (～31 日)



北海道函館五稜郭支援学校



〒040-0001 北海道函館市五稜郭町39-13

TEL 0138-53-9395 FAX 0138-53-9397

goryoukakushien-z0@hokkaido-c.ed.jp

<http://www.goryoukakushien.hokkaido-c.ed.jp/>

